

# いきいき学級

# ワクワク授業



岐生研/春の学習会 5月27日(土)

広見公民館ゆとりピア

可児市広見七丁目 77 電話: 0574-62-2101

## プログラム

- 9:30~ 開会 9:40~10:40 総会  
10:50~11:50 基調提案学習会 (岐阜の教育の中で...)  
12:50~13:00 マジックタイム (すぐに使えます)  
13:00~15:3 佐藤先生の実践レポート分析  
いきいき学級づくり・ワクワク授業  
15:45~17:00 若手教師の実践レポート分析  
学級の悩みやトラブルをどのように指導したのかをみんなで考え合います  
17:00~17:15 佐藤先生のまとめ

講師 佐藤晋也先生

(小学校教員・神奈川県) 全国生活指導研究協議会常任委員  
困難な保護者とのつながりづくりの実践を報告するなど、新進  
気鋭の実践家です。何よりも若さが魅力です。

今、ギスギスした学校で、子どもも教師も苦しんでいます。でも、そうになっているわけを知ること、大きく開けてくる地平があります。

それが、いきいき学級・ワクワク授業です。楽しそう! 面白い! やってみたい! とても学べる! そんな実践を紹介します。

クラスのことや授業で悩んでいることを気軽に出し合い、みんなでどうしたら良いのか考えましょう。

参加費 ☆1500円

☆20代・教職5年以内 1000円

☆学生 500円

岐生研

主催岐阜県生活指導研究協議会(岐生研) 連絡先 佐藤真 090-1747-0322

# 佐藤晋也さんの実践報告を聞いて

～ “失敗の自覚” から教師の成長が始まる～



北九州で行われた全国大会が佐藤さんとの私の出会い。そして、11月の全国委員会で2度目の出会い。

全国大会は、学校を変わる前の独善的校長との対決の話。全国学力テストの成績を上げることが目標に変わってきた校長。テスト前は、午前中、国語と算数の補習をやらせるのです。そんな時、佐藤さんのクラスで喧嘩が。すぐに授業をクラスで聞き取りと指導の時間に。これに怒った校長との対決。彼の凄いところは、校長に呼び出されて怒られるのですが、帰ってきて子どもに話してこの怒られ話を“笑い”に変えてしまうところ。同僚の中でも笑いを誘い、結局、孤立していくのは校長。すぐにかーっとなっていくところが私とそっくりなので共感した次第。

11月は、今回話のあった学校を変わって、私立進学3分の2という5年生の話。実践記録を読んだので、今回よりももっと分かり易かったです。

それにしても、教師生活10年。しっかりとその歩みを語られる姿に感心。ちゃんと“失敗の自覚”があるところが、学んでいる証拠だなと思いました。この失敗の自覚がないまま、何となく言われるがままに実践してきてしまっているのが私？うまいかないのは子どものせいにしてしまっていないかと改めて考えながら聞いていました。

「無知の知（自覚）」を説いたのはソクラテスですが、1年1年をちゃんと実践目的を持って生活をしていかないと何となく流されてお終いですね。あと、1年でもって実践生活を終わることになるであろう稲垣に「君は、今、どんな実践を創りだしたいと思って生きているの？」と問いかけてくれる時間でした。

